

フィルム、科学、産業用途のハイスピード・エリア カメラ

ソフトウェアの特徴:

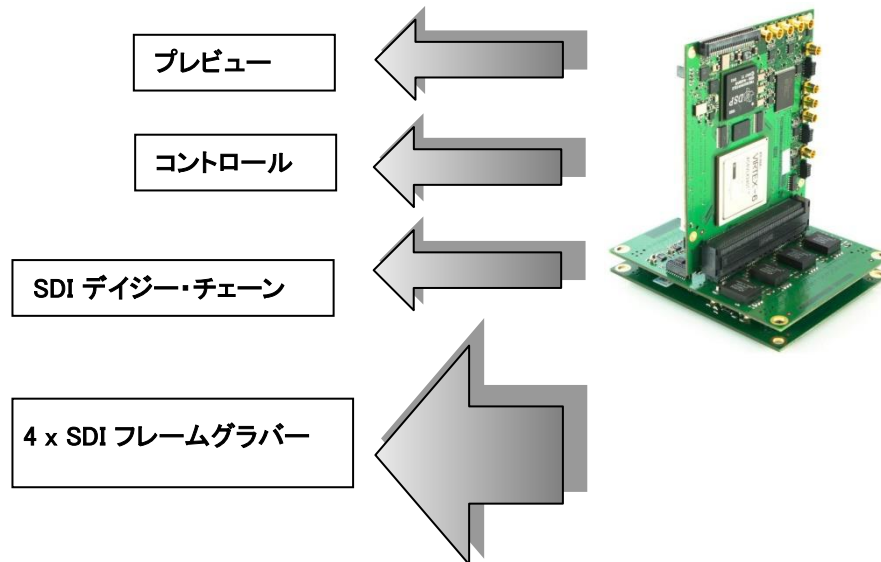
- 1920 x 1080、10 または 12 bit カラー
- 最大 340fps
- 解像度設定可能な SDI 出力、高速、サブサンプリング
- SDI 出力: RAW または処理済
- 可能な限りの SDI 上デジタイズ・チェーン接続
- ホットピクセル、欠陥ピクセルの修正
- 画像ストレージのための RAM バッファ
- デ・ベイヤーリング機能
- RS-485 上でのカメラコントロールコマンド



ハードウェアの構造:

- 2つの交換可能なカメラまたは 12MPix CMOS センサーモジュール
- 最大 340fps、フル 2MPix 解像度 1ピクセルあたり出力、10ビット
- 利用可能な RIO キャプチャモードにおいて、より高いフレームレート
- 10 または 12ビットのピクセル深度モード
- グローバルシャッター
- ビデオインターフェース: 8 x 3G SDI アウトプット (設定可能) + 2 x 3G SDI インプット (設定可能)
- ビデオアウトプット・パフォーマンス最大 8 x 3Gbps (24Gbps)
- SD-SDI、HD-SDI および 3G-SDI のための設定可能な出力
- 共通のトリガーが伴った複数のカメラのデジタイズ・チェーン
- ローエンドのフレームグラバリーによるスローモーションキャプチャのための 8GB オンボード DDR-3 バッファメモリ
- マスター制御用 RS-485 コマンドリンクとデジタイズ・チェーン・パススルー制御

フィルム、科学、産業用途のハイスピード・エリア カメラ



カメラの説明

カラーデジタル マトリックス エリア カメラは柔軟なツールです。産業、監視、セキュリティのためのモーションイメージキャプチャとモーションビデオストリームを必要とする科学用途、または高品質の画像キャプチャといったものに使えます。

カメラ設計はハンドサイズでコンパクト、そしてたいへんフレキシブルです。そして様々なお客様のご要望に応えるために、キャプチャやプロセッシング、インターフェースの交換可能なモジュールがあります。要件とシステム設計によって、カメラは複数の SDI インターフェースを介して、ビデオストリームを配信することが可能です。パワフルな FPGA チップが内蔵されたカメラにより、いくつかの画像処理/変換オプションを行うこともできます。

高度に調整可能なシャッターやフレキシブルトリガーコントロールオプション、調整可能な解像度、フレームレート、同じユニットは異なる目的のために使えます。

カメラ電子機器は異なる筐体に異なるレンズを取り付けることができ、またその他の画像処理環境での統合が非常に簡単です。24Gbs までの SDI 上の動画、静止画において、深度 10、または 12 ビットというお客様の要望にカメラは応じます。

BAP イメージシステム社 (BAP Image Systems 社/略称 BAPis) は信頼性の高い画像処理関連の製品とソリューションを提供する会社で、この業界で非常に高い実績と経験を誇っています。当社は高速 CCD および CMOS ラインセンサーのみならず、エリア CMOS/CCD センサーに基づいたカメラの開発と製造を行なっています。弊社のカメラはマシンビジョン産業のみならず映画業界でも使われています。当社が独自に開発・製造したイメージグラバーとプロセッシングボードは独自のアルゴリズムを使用した DSP および FPGA に基づいたものです。カメラの性能と画像プロセッシング・ボードはマッチし、組み合わせられたときに、可能な限り最高のスループットが達成されます。

BAP Image Systems GmbH
 Etzstr. 37
 84030 Ergolding, Germany
 Tel: +49-871-43059922
 Fax: +49-871-43059929

BAP Image Systems, LLC
 1120 South Freeway, Ste 214
 Fort Worth, TX 76104, USA
 Tel: +1-817-878-2773
 Fax: +1-817-878-2739

info@bapimaging.com
 www.bapimaging.com